



草津市民の願いを込めて、草津市議会草政会のみなさんと国土交通省へ要望書を提出しました。(平成29年12月18日)

滋賀・草津の願い実現に向けて 元気いっぱい邁進いたします!!

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

昨年は4月から議長として議会の進行をはじめ、県内外問わず様々な事案を通して多くの貴重な経験をさせていただきました。中でも、国道1号線バイパスとして平成35年度末の完成を目処に昨年10月末に着工した山手幹線は、草津市民の悲願であり、このような国・県あげての道路整備予算の実現は、草津市民と地元国会議員が国交省への要望を重ねた賜物であります。

私 奥村よしまさは、今年も、地域の願いを夢物語に終わらせることなく、実現に向けて全力で取り組んでまいります。平成30年が皆様にとりましても充実した一年となりますよう、心からご祈念申し上げます。



山手幹線完成イメージ(馬場山寺高架橋)

栗東水口道路・山手幹線(大津能登川長浜線)、 さらに京都へのアクセス計画を含めた 国道1号バイパスとしての計画策定および整備



着工済みの山手幹線や栗東水口道路が供用開始された場合、山手幹線から先線に一般国道がないため、国道1号がさらに渋滞することが懸念されることから、大阪・京都方面にアクセスする新たな幹線道路(大津山科バイパス)の整備が必要です。さらに、下記にもあるように、大津湖南幹線、国道1号、京滋バイパス、山手幹線を連絡する道路の整備も併せて必要であり、大津湖南地域の生活安全性向上のため、早期の計画策定および整備を要望しています。



他にも、県や国に対して様々な要望を行い、実現に向けて動いています!

●都市計画道路平野南笠線の整備

びわこ文化公園都市の拡充にともない、南北の幹線道路を結ぶ道路として必要。平成30年度改定の滋賀県道路アクションプログラムにおいて、事業着手すべき道路として位置付け、山手幹線とともに事業の推進を図ります。

●西大路南交差点の改良・歩道整備

県道下笠大路井線から大江霊仙寺線へ流入するための右折車両が多いにもかかわらず右折レーンが無く交通渋滞が発生。H36年の国体においても活用可能な野村公園へのアクセス道路となる下笠大路井線の交差点の整備に取り組みます。



●草津三丁目交差点の改良

県道山田草津線は、特に国道1号への右折車が多いため、直進および左折車両が影響を受け渋滞が慢性化。大津能登川長浜線についても特に直進・右折車両が国道への左折車両の影響で渋滞が慢性化。交差点の早期改良に取り組みます。



いずれも実現に向け、
今後もしっかり後押し
していきたいと思ひます。

●県道矢橋中央交差点の改良

渋滞を解消し、円滑な交通ネットワークを確保するために次の内容に取り組みます。

①矢橋帰帆島方面(県道草津守山線)から守山方面(都市計画道路大津湖南幹線)に進入する右折車線の設置



②大津方面(都市計画道路大津湖南幹線)から南草津駅方面(都市計画道路矢橋野路線)に進入する右折車線の延長



●若草交差点歩道橋の設置

通学途中の児童が被害者となる交通事故が多発しており、通学路の安全対策が課題となっています。主要地方道大津能登川長浜線若草交差点においても危険性が常に高い状態にあり、歩道橋の設置など、通学路の安全対策に取り組みます。



滋賀県議会議員
県議会 議長
県民生活・土木交通常任委員会 委員

自民党滋賀県支部連合会
会計監督
第三選挙区 幹事長代理

奥村 芳正

事務所 〒525-0041 草津市青地町692-15 サンハイム東草津1F TEL:077-567-1500 FAX:077-567-1588

自宅 〒525-0042 滋賀県草津市山寺町477 TEL・FAX:077-562-4841

活動日記毎日更新中!

<http://www.genki-shiga.jp>

facebookも
チェック!→

奥村 芳正

携帯でも
発信して
います!→



会派代表質問

平成29年11月定例会議



質問者 佐藤健司議員

代表質問項目

- ① 平成30年度予算編成の方針について
- ② 犯罪被害者やその家族の支援について
- ③ (仮称)森林環境税と本県の木材利用について
- ④ 「レイカディア滋賀 高齢者福祉プラン」について
- ⑤ 小児保健医療センターについて
- ⑥ 県内企業における人材の確保・育成について
- ⑦ 台風21号による農業被害について
- ⑧ 未来を見据えた道路整備の推進について
- ⑨ 学校をめぐる諸課題として、働き方改革といじめ、不登校対策について
- ⑩ 体感治安の向上について



写真提供：(公社)びわこビジタースビューロー

代表質問から

Q 県民の安全、安心を確保する施策、事業への
新年度予算編成における知事の考えは。

A 災害が少ないと言われる本県も、ここ数年、台風被害が多く発生しており、大規模な地震災害の発生等も想定すると、県民の皆さんの安全・安心に直接関わる社会資本の災害リスクに備えた対応の重要性を改めて強く感じている。

市町の皆様からも、治水対策に関わるご要望を多数いただいている。河川整備計画に基づき早期に治水効果が発現できるよう事業に努めるとともに、要望の多い治水上支障となる樹木伐採など実施する。また、地震災害に備え、道路施設の耐震化などハード・ソフト両面の充実強化を図る。当初予算では、引き続き県民の安全・安心の一層の向上を図っていきたい。

■台風21号被害



新川決壊



山腹崩壊



ビニールハウス全壊



ため池堤体決壊

二元代表制のもと、
県民代表の議会議員として、
県民福祉の向上と県政発展のため、
活発な議論を通して
滋賀県らしい自治の創造に努めます。

